

品川区議会だより



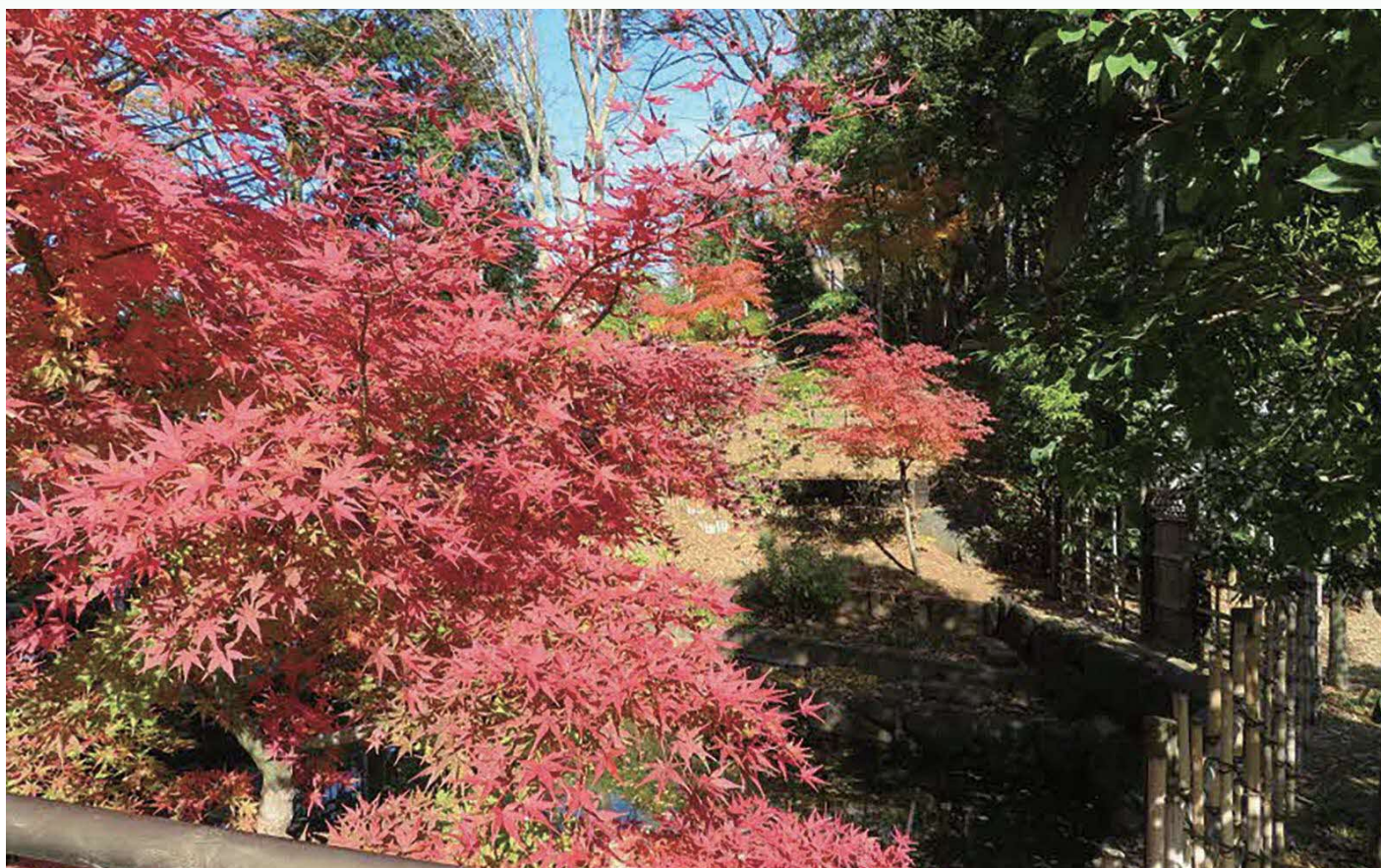
第289号

令和3年(2021年)11月25日発行

発行／品川区議会 〒140-8715 東京都品川区広町二丁目1番36号

電話 03-5742-6810(直通) Fax 03-5742-6895

品川区議会ホームページ <https://gikai.city.shinagawa.tokyo.jp/>



戸越公園(豊町二丁目1番)

令和3年 第3回定例会

● 品川区のこのようなことが決まりました	2～3
● 議案・決算の議決結果	4
● 議決した意見書	5
● 請願・陳情の審査結果	6～7
● 趣旨採択し、区長に報告を求めた陳情について	7
● 区政をきく(一般質問)	8～13
● 本会議・委員会の日程(予定)	14
● お金の使いみちを審査しました(決算審査のあらまし)	15
● 決算に対する各会派の意見表明	16～17
● 常任委員会の活動・特別委員会の活動	18～19
● 中延小学校3年生が本会議場を見学しました	20

表紙の写真について

(菊地寅男様撮影)

表紙に掲載の写真は、ご応募いただいた中から選ばれました。

品川区議会では、引き続き品川区議会だよりの表紙等に掲載する写真を募集しています。

詳しくは、品川区議会ホームページをご覧ください。区議会事務局調査係までお問合せください。

写真の掲載については確認済ですが、無断転載・転用は固くお断りします。
ユニバーサルデザインに配慮した書体・配色を使用しています。



ミックス
責任ある水質資源を
使用した紙
FSC® C171255

創業支援センターの交流室（コワーキングスペース）等が新設・拡大します

第52号議案 品川区立創業支援施設条例の一部を改正する条例

創業を予定する者、新分野へ進出する中小企業等の支援を推進するため、西大井・武蔵小山創業支援センターの交流室（コワーキングスペース）等を新設・拡大します。



● 西大井創業支援センター 変更箇所イメージ図



● 武蔵小山創業支援センター 変更箇所イメージ図

施設	内容
交流室 (コワーキングスペース)	・起業前後の方や学生が対象で、業務スペースの提供や利用者間の交流促進を目的とする。 ・専任の相談員を配置し、伴走型のサポート体制を構築する。
多目的室	・事業者が対象で、セミナーやイベント会場として活用できるスペースを提供する。
会議室	・事業者が対象で、2室の間仕切りを外しての使用も可能。

品川区立総合区民会館「きゅりあん」の大規模改修を行います

第54号議案 品川区立総合区民会館大規模改修工事請負契約ほか2件

休館スケジュール（予定）

大ホール（8階）：令和4年2月～令和5年9月中旬
小ホール、イベントホール等：令和4年2月～令和5年1月中旬（1階～7階）

※令和5年1月中旬より、大ホールを除いた施設を部分開館予定



● 大ホール改修後イメージ図

しながわ区民公園北側ゾーンの改修を実施します

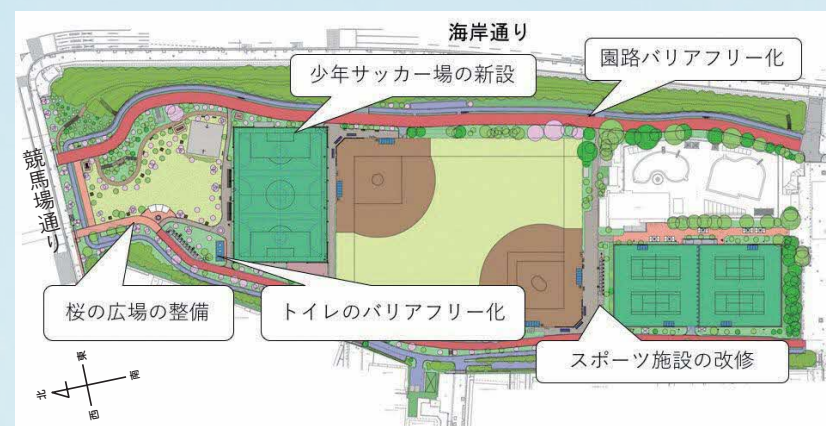
第61号議案 しながわ区民公園北側ゾーン改修工事（第一期）請負契約

スケジュール（予定）

第一期工事
令和3年10月～令和5年2月
（桜の広場や園路の整備）

第二期工事
令和4年10月～令和6年3月
（運動施設の整備）

※運動施設の閉鎖期間は、別途周知予定



品川区のこのようなことが決まりました

会期35日間：令和3年9月16日～10月20日

今回審議した議案等は

区長提出議案……12件 議員提出議案……1件
各会計決算……5件 請願・陳情……24件
計42件

※ 上記のうち、主な議案を以下のとおりご紹介します。

新型コロナウイルス感染症対策および予防接種強化に向けた施策を対象とした補正予算の専決処分を承認しました

第62号議案 専決処分の承認を求めることについて（令和3年度品川区一般会計補正予算）

補正額は、歳入歳出とも5億4,225万5千円を追加し、総額を1,851億5,602万6千円とするものです。主な事業をご紹介します。

新型コロナウイルスワクチン接種体制を充実させます

希望者に対して迅速に2回の接種を終えることができるよう、休日および時間外について診療報酬の上乗せを行い、医師や看護師を確保して接種体制を構築します。



委員会での質問

Q 新型コロナウイルスワクチン接種対応により、加算対象となる休日、時間外における経費の適用期間は

A ワクチン接種が開始された当初に遡って適用される

新型コロナウイルス自宅療養者への医療体制を充実させます

品川区保健所が「往診」の必要があると判断した者に対して、品川・荏原の両医師会事務局を通じて往診を依頼し、医師が往診します。

専決処分とは（地方自治法第179条）

議会が議決しなければならない事項を、議会を開く時間がない緊急の場合などに区長が代わって意思決定することです。

下記のとおり、東京都知事あてに意見書を提出しました
【議員提出第3号議案】

固定資産税・都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

昨年より続く新型コロナウイルス感染症の影響により、景気が厳しい状況にあるなか、小規模事業者の経営はひっ迫している。また、感染症の終息も見通せないため、影響は長期にわたることが予想される。

このような状況の中で、東京都が実施している「小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置」「小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の減免措置」及び「商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65％に引き下げる減額措置」は、厳しい経営環境下に置かれている小規模事業者にとっても、事業の継続や経営の健全化への大きな支えとなっている。

東京都がこれらの軽減措置を廃止すれば、小規模事業者の経営や生活は更に厳しいものになり、ひいては地域経済の活性化のみならず、日本経済の回復にも大きな影響を及ぼすことになりかねない。

よって、品川区議会は東京都に対し、下記の事項を令和4年度以降も継続するよう強く要望するものである。

記

- 1 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を令和4年度以降も継続すること
- 2 小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を令和4年度以降も継続すること
- 3 商業地等における固定資産税及び都市計画税について、負担水準の上限を65％に引き下げる減額措置を令和4年度以降も継続すること

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和3年10月20日

品川区議会議長 本多 健信

区議会ホームページでは、本会議・委員会の資料や会議録などを公開しています

1 区議会の活動

区議会の活動から、本会議や委員会の予定・結果、資料等をご覧ください。

2 区議会の会議録

会議録検索から、本会議・委員会の会議録をご覧ください。

3 区議会の映像

インターネット中継から、本会議の代表・一般質問等や予算・決算特別委員会総括質疑の映像をご覧ください。



議案・決算の議決結果

全会一致で可決または認定したもの

議案番号	件名
52	品川区立創業支援施設条例の一部を改正する条例
53	品川区立学校の学校医、学校歯科医および学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例
54	品川区立総合区民会館大規模改修工事請負契約
55	品川区立総合区民会館大規模改修機械設備工事請負契約
56	品川区立総合区民会館大規模改修電気設備工事請負契約
57	(仮称) 品川区立児童相談所新築その他工事請負契約の変更について
58	(仮称) 品川区立児童相談所新築その他機械設備工事請負契約の変更について
59	(仮称) 品川区立児童相談所新築その他電気設備工事請負契約の変更について
60	戸越台複合施設大規模改修工事請負契約の変更について
61	しながわ区民公園北側ゾーン改修工事(第一期)請負契約
62	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度品川区一般会計補正予算)
令和2年度品川区災害復旧特別会計歳入歳出決算	
議員提出 3	固定資産税・都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書(5ページに意見書を掲載)

意見の分かれたもの

議案番号	件名	結果	自民(9)	公明(7)	自・無(6)	共産(6)	品改(3)	ネット(2)	しな無(2)	無所属議員(50音順)		
										(1)	(1)	(1)
63	指定管理者の指定について(品川区立環境学習交流施設)	可決	※○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
令和2年度品川区一般会計歳入歳出決算		認定	※○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
令和2年度品川区国民健康保険事業会計歳入歳出決算		認定	※○	○	○	×	○	×	○	○	○	○
令和2年度品川区後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算		認定	※○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
令和2年度品川区介護保険特別会計歳入歳出決算		認定	※○	○	○	×	○	○	○	○	○	○

○…賛成 ×…反対 (数字)は所属議員数 無所属議員は左から氏名の50音順で表記しています。

※…自民のうち1名は議長の職務を行ったため、議決には加わりませんでした。

●会派名は次の略語で記載しています。

自民……品川区議会自民党 公明……品川区議会公明党 自・無……自民・無所属・子ども未来
共産……日本共産党品川区議団 品改……品川改革連合 ネット……品川・生活者ネットワーク
しな無……しながわ無所属クラブ

各議員の賛否はこちらのQRコードから
ご覧になれます→



付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結 果
文教委員会	デルタ株の感染爆発の中で迎えた２学期 子どもたちを守り、成長と学びを保障するための緊急請願	令和３年 請願第 10 号	不採択
	離婚等のこども養育支援にかかる陳情	令和２年 陳情第 47 号	継続審査
	区内小学校普通級で学ぶ障害児への支援員の拡充、および通級利用の許可に関する陳情	令和３年 陳情第 40 号	不採択
	区立学校の新型コロナウイルス変異株の感染予防対策に関する陳情	令和３年 陳情第 47 号	不採択
行財政改革 特別委員会	新庁舎整備基本構想に福祉施設の整備を含めるよう品川区に求める陳情	令和３年 陳情第 38 号	不採択

採 択：区議会として、ご希望に賛同します。

趣旨採択：区議会として、ご希望の趣旨に賛同します。

不 採 択：区議会として、ご希望に賛同しかねます。

継続審査：区議会として、引き続き慎重に審査します。
(※は10月20日の本会議最終日に付託されました)

請願・陳情についての議事内容等が掲載された各付託委員会の会議録は、こちらのQRコードからご覧になれます→



請願・陳情とは

区議会では、区政についての皆様のご要望やご意見を、請願や陳情としてお受けしています。
本会議で採択した請願や陳情は、区長や教育委員会などの執行機関に送り、その実現に努力するよう求めます。

趣旨採択し、区長に報告を求めた陳情について

本会議で趣旨採択し、区長に報告を求めた陳情の処理経過および結果について、議長あてに報告がありましたので、次のとおりお伝えします。

目黒川沿いに設置されている喫煙所撤去に関する陳情

品川区西五反田2-22の目黒川沿いに設置されている喫煙所について撤去をお願いする

ご指摘の喫煙所は、品川区歩行喫煙および吸い殻・空き缶等の投げ捨ての防止に関する条例で五反田駅近辺を路上喫煙禁止・地域美化推進地区に指定し、歩行喫煙に加えて路上喫煙も禁止したことに伴い、マナーを守って喫煙する方への配慮および吸い殻の投げ捨てや無秩序な路上喫煙を抑止する目的から設置したものです。
しかしながら、今般の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い当該喫煙所を一時閉鎖しているにも関わらず、ご指摘のとおりマナーを守らずに喫煙をする方が見受けられ、近隣を通行する方にご迷惑をおかけしている状況にあります。
つきましては、当該喫煙所の周辺環境を改善するため、これまで設置していた灰皿を撤去し、燃烧煙や臭いの原因である紙たばこの利用を禁止しました。そのうえで、無秩序な路上喫煙防止や吸い殻のポイ捨て防止の観点から、新たに燃烧煙を発生させない加熱式たばこ専用喫煙所を設置いたしました。引き続き、生活安全サポート隊による巡回や違反者に対する厳重な指導・取締りを図るとともに、さらなる喫煙マナーの啓発強化を進めてまいります。

請願・陳情の審査結果

付託委員会	請願・陳情件名	受理番号	結 果
総務委員会	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願	令和３年 請願第 6 号	採択
	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願	令和３年 請願第 7 号	採択
	品川区庁舎建て替えにあたり品川アリーナ新設を求める陳情	令和３年 陳情第 7 号	継続審査
区民委員会	選択的夫婦別姓制度の国会審議を求める意見書を国に提出することを要望する請願	令和元年 請願第 21 号	継続審査
厚生委員会	加齢性難聴者の補聴器購入費用に対する公的補助を求める請願	令和３年 請願第 8 号	不採択
	南品川 6－7－1 8 の土地のホテル計画に関する陳情	令和元年 陳情第 35 号	継続審査
	地域や宿泊者にとって、安心・安全なホテル運営ができる制度への改善を求める陳情	令和２年 陳情第 29 号	継続審査
	品川区障害児者総合支援施設に障害者の精神科診療と専門性のある相談支援を実施するよう、区に求める陳情	令和３年 陳情第 46 号	不採択
建設委員会	羽田増便による新都心飛行ルートの中止・撤回に関する請願	令和２年 請願第 3 号	継続審査
	小山三丁目第 1 地区市街地再開発計画に関する請願	令和３年 請願第 9 号	不採択
	区議会決議を尊重して国交省に撤回を求めるよう区長に求める陳情	令和元年 陳情第 37 号	継続審査
	羽田新飛行ルートの本格実施飛行の中止を、品川区から国交省に求めてくださいの陳情	令和２年 陳情第 21 号	継続審査
	令和２年３月２９日以降の「羽田新ルート」運用について「都心上空飛行ルート」の「海ルート」への変更を求めることについての陳情	令和２年 陳情第 22 号	継続審査
	羽田空港国際線増便の目的消失による、新飛行経路の都心低空飛行停止を国に望む陳情	令和２年 陳情第 28 号	継続審査
	「羽田空港のこれから」専用電話番号（0570- × × - × × ×）（ナビダイヤル～有料 20 秒毎に 10 円課金）をフリーダイヤル（0120- × × - × × ×）に変えることについての陳情	令和３年 陳情第 39 号	不採択
	品川区内の特定整備路線事業の中止を求める陳情	令和３年 陳情第 49 号	不採択
	大井町駅周辺広町地区に係る都市計画の手続きについて、適正な住民参画を区に求める陳情	令和３年 陳情第 50 号	不採択
	戸越公園駅周辺のまちづくりについての陳情	令和３年 陳情第 51 号	継続審査※
	二葉一丁目区営住宅のエレベーター設置に関する陳情	令和３年 陳情第 52 号	継続審査※

区政をきく (一般質問)

一般質問とは議員が、区の行政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して行う質問です。
令和 3 年第 3 回定例会では、区政全般について、10名の議員が一般質問を行いました。
以下、概要をお知らせします。

一般質問

9月16日(木)		9月17日(金)	
須賀 行宏	議員(品改)	芹澤 裕次郎	議員(自民)
石田 秀男	議員(自民)	若林 ひろき	議員(公明)
つる 伸一郎	議員(公明)	西本 たか子	議員(無所属)
大沢 真一	議員(自・無)	中塚 亮	議員(共産)
おくの 晋治	議員(共産)	せお 麻里	議員(自・無)

会派名は次の略語で記載しています。

自 民……品川区議会自民党	公 明……品川区議会公明党
自・無……自民・無所属・子ども未来	共 産……日本共産党品川区議団
品 改……品川改革連合	ネット……品川・生活者ネットワーク
しな無……しながわ無所属クラブ	

本会議における発言の際はマスクを着用することとしておりましたが、令和 2 年第 2 回定例会本会議より、議長席および演壇においてはアクリル製飛沫防止パネルを設置し、マスクを外しての発言を可能としました。なお、演壇の消毒は適宜行っております。

須賀 行宏 議員(品改)



災害に強いプロパンガス発電機設置促進と区民・事業者に普及啓発

問 大地震により都区部の電線が断線や焼失したら復旧には30日以上かかります。プロパンガス発電機は安全性が高く狭い場所でも設置でき、メンテナンスや設置費用も少なく迅速な復旧も可能です。大災害に備えて小・中規模の区有施設や臨時避難所にも設置したり、民家や小・中規模の店舗・工場・事務所にも設置の普及・啓発を図ったりするべきではありませんか。

答 災害時に夜間照明や情報通信機器の電源は非常に重要であり、その必要性や平素の管理の容易性の観点から、普及・啓発の内容や要領について研究していきます。

見捨てられる身寄りがない火災被

災害に支援の手を

問 火災で住居を失った身寄りのない区民を保護できる施設が区内にはないが自立できるまで宿泊所を提供したり、その被災者に当面の資金を貸与したりできないのか。また、本人の身分証明書があれば、区も金銭貸与ができるし、本人の銀行口座からお金を引き出せるので、緊急時には特例措置で本人の身分証を、被災した当日に品川区で発行できませんか。

答 居住先のない被災者には宿泊場所の提供を早急に具体化する。資金貸与は個々の状況に配慮する。身分証発行は課題があるが、証明書の迅速な再発行手続きを説明する。

ワクチン接種証明書や陰性証明で行動制限の緩和を

問 接種が行き渡り、医療の逼迫がなくなったら、接種証明書や陰性証明書などの提示により、社会経済活動の制限緩和をしないと社会経済が壊れてしまいます。品川区の各事業部も緩和について検討するべきではありませんか。

答 今後の制限緩和に関しては、国や都の動向、区におけるワクチン接種の進捗や感染状況等を総合的に判断して進めていきます。

石田 秀男 議員(自民)



総合実施計画について

問 令和 2 年度を初年度とし、令和 11 年度を目標年度とする向こう 10 年の長期基本計画が策定され、これを基に区は総合実施計画を策定し、事業を執行していくと考える。品川区はコロナ禍の中でも区長の政策により特別区民税は増加など、財政基盤の確立がされ大変評価している。実施計画には区が考えているビジョン等を具体的に記載するべきと考えるが全体的な考えは。頻発化する大規模な災害への対応や、東京 2020 大会のレガシーの活用など、大きく変化した社会経済状況に対応するとともに、誰一人として取り残さない包摂的な社会への取組など、コロナ禍でより明らかになった課題についてもしっかりと捉え、検討していく。

答 頻発化する大規模な災害への対応や、東京 2020 大会のレガシーの活用など、大きく変化した社会経済状況に対応するとともに、誰一人として取り残さない包摂的な社会への取組など、コロナ禍でより明らかになった課題についてもしっかりと捉え、検討していく。

計画されている八潮南特別養護老人ホームの増築、小山台住宅跡地の小規模特別養護老人ホーム整備

問 計画されている八潮南特別養護老人ホームの増築、小山台住宅跡地の小規模特別養護老人ホーム整備以外にも大規模な特別養護老人ホームの整備計画を記載すべきでは。東大井三丁目の都有地活用について都と調整を行っているところだ。

答 児童相談所の人材確保は、他自治体との競争の中で大変困難な状況にある。豊富な知識、経験を持つ人材をどのように確保するのか。

児童相談所での豊富な勤務経験を有する任期付職員採用選考を実施する。所長の資格要件に該当し当該勤務経験を有する者を受験対象としており、開設後には児童相談所長とすることも想定している。

問 北品川駅前広場の整備と区道新設については品川浦周辺地区再開発協議会の計画地とも隣接しており、地元や協議会から「駅前広場等の新設に際して高架下の優先・有効活用」「北品川駅の駅名変更」「駅や旧東海道入り口部分の高架の修景」等が要望されている。要望を行ったができなかったのではなく、いかに実現できるかの検討を。

答 北品川駅周辺に多くの人が訪れ、観光拠点となるよう、区としてまちづくりを進めていく。

つる 伸一郎 議員
(公明)



・地域型保育事業所への支援について

支援が必要な利用者の支え手となっている地域型保育事業所の連携園の改善や定員割れの際の補助金の創設など、地域型保育事業所への支援策の強化を。

他区の事例も参考に効果的な施策を検討する。

・地域型保育事業所への巡回相談の拡充について

○新型コロナウイルスワクチン接種について

特別支援保育として実施している巡回相談を地域型保育事業所にも拡充しては。

・若年層、中年層への接種機会の拡大及び広報の拡充について

地域型保育事業所へ拡充を進める。○「品川区手話言語条例」制定に基づく施策の推進について

○子育て支援等について

手話番組の制作について

・東京都のベビーシッター一時預かり利用支援の活用について

ケーブルテレビ品川などの手話講座の番組制作をしては。

○子育て支援等について

啓発を含めた動画と併せて、ケーブルテレビなどで日常的に手話に接する機会をつくっていくことが大切だ。

○子育て支援等について

（その他の質問）
○防災対策について
○周産期などのグリーンケア等について
○オリンピック・パラリンピック東京大会のレガシーについて

大沢 真一 議員
(自・無)



新型コロナウイルス感染症対策について

1月では18.1%だった陽性率が8月は30.6%と異例の高さになっている。病状が逼迫してからPCR検査を受けたら、検査体制が脆弱化していないかの懸念があるが現状は。

区内146か所の医療機関が新型コロナウイルス診療・検査医療機関として登録されており、発熱等の症状がある方や濃厚接触者とされた方は、これらの医療機関などで検査を受けることが可能だ。

区は医師会の協力の下、集団接種会場での予約枠拡大や病院・診療所での個別接種等、ワクチン接種の促進に全力で取り組んできた。医療従事者のご尽力に改めて敬意を表する。現状各世代の接種率は、9月15日現在の1回目接種率は、

9月15日現在の1回目接種率は、

9月15日現在の1回目接種率は、

65歳以上の高齢者が89.3%、60〜64歳が77.8%、50代が70.5%、40代が61.8%、30代が50.2%、20代が41.7%、10代が30.1%だ。

オリンピック・パラリンピック開催による区行政・財政への影響について

世論調査ではオリンピックは約6割、パラリンピックでは7割が開催してよかったとある。世界各国からも日本に感謝の意が届けられ、概ね国民の理解は進んできている。一方、1年延期と無観客等に伴う今後の区政や区財政への影響は。

予定していた区の事業は中止あるいは手法変更して、不要な予算を減額してきた。開催経費負担の枠組みに区は入っておらず、追加の財政負担を要望されることはない。

オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、障害者への理解を深めるような取組を。

障害者施設などでのボランティア活動は、障害者理解に加えレガシーの重要な要素と捉えている。

デジタル化への対応について

デジタル庁発足に対する区長の受止めは。

職員派遣等も含め、密接な情報交換等により連携を図っていく。

おくの 晋治 議員
(共産)



コロナ感染爆発、オリ・パラ強行、医療崩壊、相次ぐ在宅死、必要な医療の提供と大規模検査で命最優先の対策を

国に対して、「原則自宅療養」の方針を撤回するよう、都知事に対して、臨時の医療施設を緊急に造るよう求めてください。

考えておりません。

学校で感染者が出た場合クラス全員など広く検査を行う方針への転換を求めます。

適切に対応しております。

保育園でも濃厚接触者は必ずPCR検査を行うこと、さらにクラス全員など広く検査を行うこと。それぞれいかがでしょうか。

当面の間、園児については症状出現時の検査に変更しました。オリ・パラ開催が感染爆発を招い

大きな要因になったことを認めないのか。

感染拡大は変異株の流行等、複数の要因が重なったもので、オリ・パラ開催が大きな要因となったことへの評価は難しい。

長引くコロナで追い詰められている中小業者、個人、学生への支援を

持続化給付金、家賃支援給付金は2回目の支給を国に求め、大学生への給付型奨学金などの支援を。考えておりません。

「心底うんざり」「我慢の限界」「転居したい」ルート直下から悲鳴、羽田新ルートは中止を

固定化回避検討会が決定した2つの着陸方式は品川区の上を飛ぶものだと認めますか。

引き続き検討結果を注視し、早急に具体的な方策が示されるよう国に求めてまいります。

マンション住民・地権者が何も知らされないまま進む、武蔵小山駅前・小山三丁目第1地区再開発は中止を

これだけ多くの不安を抱えたまま、都市計画決定手続を進めるべきではありません。中止を求めます。進めていくべきと判断しています。

芹澤 裕次郎 議員
(自民)



「品川区と言えばこれ」と言われるシティプロモーション

東京の桜は品川区と言われるよう①地域のさくら祭りの支援②サクラの名がつく著名人を観光大使・一日区長に。

趣旨も踏まえ、効果を研究する。新たな公式キャラクターの公募を。現状も踏まえて、研究する。

ご当地ナンバープレートに桜を。デザイン更新について研究する。

五反田リバーステーションに情報発信拠点を。

地域の意見を聞きながら検討する。新たなキャッチフレーズの公募を。「わ！しながわ」を今後も活用したい。

メンタルケア

若手職員のやりがいづくりやメンタルケアを。

セルフレア研修など実施している。庁内の電球節電を一時中断し明るい環境を。

効果も含め、研究する。イベントは区民の心を明るくする効果あり。コロナ終息後の積極的な支援を。

明るく前向きな気持ちになるよう積極的に実施していく。

ふるさと納税

制度の改善を求めながら、制度の中で適切に財源確保を。寄附額増加に努める。

返礼品にマーケティングの視点を取り入れ、①隣接区の高額納税者ファミリー層②外国人など具体的にターゲットを定めた対策を。

幅広い方が寄附を行いやすい環境整備に努める。

SNSを通じて外国人への啓発を。効果的な情報発信を研究する。

観光業を返礼品にして支援を。業界団体と連携し、検討していく。

eスポーツによる高齢者支援

高齢者施設で認知症予防に取入れを。他の自治体の動向を注視する。ゆうゆうプラザにてeスポーツを通じた多世代交流を。ニーズや効果を踏まえて研究する。

若林 ひろき 議員 (公明)



高年齢の健康について
健康づくりや介護予防事業に参加された方の体力測定など、効果の見える化についての考えは。

認知症施策について
認知症サポーターはどのような活動を行っているか。

子どもの発達相談について
子ども発達相談室は広く専門的な相談ができるが、予約が取りづらい状況だ。業務の質の確保、初回相談までの待機期間の解消、相談件数の増加を図る取組は。

心理士を加配するなど相談体制を強化するとともに、初回相談までの待機期間の解消を図るため時間の調整を行い、1日の相談件数を増やせるよう取り組んでいる。

今後の障がい児者施策について
全国に先駆けて障がい者施策を開始した品川区として、障がいのある方や団体へのメッセージは。

障害のある方々が活躍あるいは行動できる場、そして機会を保障していくことが大事だ。そのために区議会議員や区民の方々のお知恵を拝借しながら、福祉の充実に努

めていきたい。

西本 たか子 議員 (無所属)



を目的に接種できる。
ワクチン接種後の抗体検査の体制が必要。
今後の知見など注視する。
子ども施策について
校外オンライン授業は教育格差に繋がる。公平な教育環境を。携帯電話回線の通信機能で自宅における環境に問題はない。
品川区の特徴を生かした児童相談所の運営へ。

品川区で何が起こっているのか。具体的な対策の公表で行動変容に繋がる。強いメッセージが必要だ。

感染状況を分析・評価して感染症対策へ反映し、区ホームページで毎週最新情報を公表している。

医師会、薬剤師会及び歯科医師会の強固な協力体制は不可欠。

情報を共有し、オンライン診療や往診体制整備等密に連携していく。

徹底した検査が必要。検査体制の充実を。

定期的な検査をする予定はない。ワクチン接種における諸問題と対策について
年齢別における接種目標、時期は目標値は定めていない。最終的に80%を超える接種率と予測、11月

品川区で何が起こっているのか。具体的な対策の公表で行動変容に繋がる。強いメッセージが必要だ。

「家庭養育優先の理念」を踏まえ、区内の多様な資源を生かし、子育て・親育ちを支援する体制を構築する。

住民主体のまちづくりと安心・安全な街へ
住民との合意形成を主眼に置いた品川区まちづくりマスタープランの改正へ。

地域の合意形成が一層円滑に進むよう取り組む。

水害視点の防災対策の運用を。激甚化する風水害に備え進める。

固定化回避検討会の羽田新経路はA・C滑走路着陸が前提で品川区上空のルートだ。ルートを明確に示すべき。

区としても具体的な方策が早急に示されるよう国に求めていく。

中塚 亮 議員 (共産)



意見フォームで現在集約中の区民の様々なご意見や策定委員会等のご意見を受け、今後よりよい庁舎となるよう計画を進めていく。

「ツープロック禁止」「肩より長い髪を下ろしたまま禁止」「下着は白」など、中学校の理不尽な校則は見直しを

今年ツープロック禁止をやめた一部の区立中学の校則変更について、校長会で具体的な改善例として情報共有し全校で見直してほしい。

校則の見直しの詳細については、生活指導主任会で情報共有しており、各学校がその実態を踏まえ自律的に定めるものと理解している。

なぜ女子の「肩より長い髪を下ろしたまま」は禁止のままなのか。生徒の学習や運動の際の安全・衛生面への配慮、身だしなみの1つとして束ねることを指導している。

下着の規定も「白の下着」が「白っぽい目立たない下着」に変更、色の指定だけでなく新たに見た目が追加された。中学生の下着の色や見た目を校則で指定することはセフハラだとは思わないのか。

まだ心身の発達の過程である生徒に対する適切な指導であり、セフハラとは別次元と考えている。

せお 麻里 議員 (自・無)



新型コロナウイルス感染症対策について
コロナワクチン3回目接種の準備状況は？

国の動きを注視し、これまでの実施状況や課題を踏まえ、医師会等との協議、検討を進める。

抗体カクテル療法につなげるまでの過程や仕組みは？

現在、リスクの有無により選定した患者情報を都へ提供し病院へ依頼する仕組みと、病院へ保健所が直接調整する方法で運用している。

入れるなど保健所の業務改革は？

コールセンター業務等に関しては今後の検討課題とする。

保育園・幼稚園について
1人でバス送迎している私立幼稚園はあるか、送迎バスに関するマ

ニユアルはあるのか？
必ず2人以上の職員が乗車している。マニユアルは区が随時確認を行っており、マニユアルのない園は、作成を働きかけていく。

ヒヤリハット事例は全て報告を義務づけ、それを品川区内で閲覧できるシステムを構築してほしい。

各園相互の情報共有は、今後その手法などを検討していく。

区立保育園の民営化について。医療的ケア児の受入れは？区立園・私立園の棲み分け・役割分担などの方向性は？

民営化後も医療的ケア児の受入れができるように体制の準備を進めている。今後も区立・私立連携しながら保育の質の向上に努める。

居場所について
医療的ケア児支援法を受けてすまいるスクールの今後の運営は？

医療的ケア児の受入れを検討する。すまいるスクールでの長期休暇中の昼食に仕出し弁当を購入できるように検討してほしい。

日々児童の顔ぶれが異なるため、健康管理やアレルギー対応など実施に向けては課題が多い。

品川区議会だより

お金の使いみちを審査しました 令和2年度決算審査のあらましをお知らせします

9月17日の本会議において、決算特別委員会を設置し、令和2年度決算の審査を付託しました。

審議の結果、令和2年度各会計の決算はすべて認定すべきものと決定し、10月20日の本会議で認定しました。

決算の概要は下記をご覧ください。

決算特別委員会の構成は、以下のとおりです。

■委員長：渡部 茂 ■副委員長：小芝 新、新妻 さえ子

■理事：のだて 稔史、くにば 雄大、吉田 ゆみこ、大倉 たかひろ ■委員：議長および議員選出監査委員を除く全議員

*令和2年度決算に対する各会派の意見表明は16～17ページに、総括質疑は18ページに掲載しています。

*新型コロナウイルス感染症対策のため、空気清浄機の設置や窓を開けての換気を行い、委員および理事者すべての席にアクリル製飛沫防止パネルを設置しました。

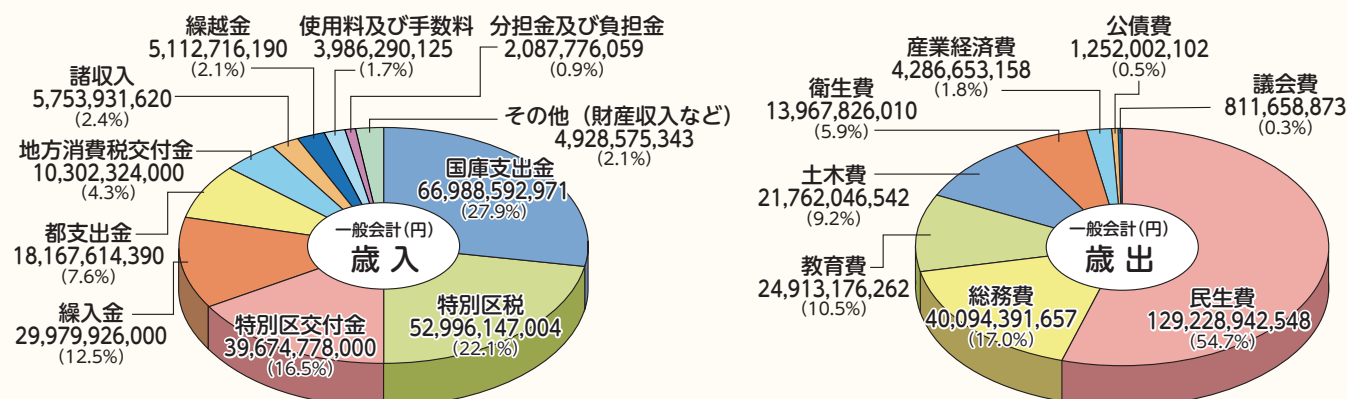


令和2年度決算の概要

会 計	歳入決算額	歳出決算額	翌年度へ繰越
一 般 会 計	2,399億7,867万1,702円	2,363億1,669万7,152円	36億6,197万4,550円
国民健康保険事業会計	355億1,218万3,117円	345億9,036万2,415円	9億2,182万702円
後期高齢者医療特別会計	88億2,918万819円	87億4,647万6,055円	8,270万4,764円
介護保険特別会計	257億346万6,600円	252億6,287万7,886円	4億4,058万8,714円
災害復旧特別会計*	0円	0円	0円

※ 令和2年度は、事業の執行がなかったため、歳入決算額および歳出決算額はありませんでした。

令和2年度一般会計決算の内訳



決算とは

決算とは、1年間の収入および支出の見積(予算)に対して、実際の収入および支出の結果を明らかにしたものです。

区議会が行う決算審査は、区の予算が適法に目的どおり使われたか審査し、翌年度の予算編成や将来の財政計画に反映するという重要な役割を担っています。

議会棟案内図 (各会派等の控室)



品川区議会自民党 (自民)

電話 03-5742-6813 Fax 03-3777-0167

品川区議会公明党 (公明)

電話 03-5742-6817 Fax 03-3774-3366

自民・無所属・子ども未来 (自・無)

電話 03-5742-6814 Fax 03-6320-7418

日本共産党品川区議団 (共産)

電話 03-5742-6818 Fax 03-3778-3088

品川改革連合 (品改)

電話 03-5742-6816 Fax 03-3772-8878

品川・生活者ネットワーク (ネット)

電話 03-5742-6862

しながわ無所属クラブ (しな無)

電話 03-5742-7810 Fax 03-5728-9736

会派に属さない無所属の議員 (無所属)

電話 03-5742-6864

本会議・委員会の日程 (予定)

令和3年第4回定例会は11月25日から12月9日までの15日間の会期で開催される予定です。

会 議 名	開 催 日 時
本会議	11月25日(木)午後1時 11月26日(金)午前10時 12月9日(木)午後1時
常任委員会	総務 区民 厚生 建設 文教 11月29日(月)午前10時 11月30日(火)午前10時
議会運営委員会	12月8日(水)午前10時30分
特別委員会	行財政改革 12月2日(木)午前10時 災害・環境対策 12月3日(金)午前10時

ケーブルテレビ 放送予定

本会議の一般質問の様子は、ケーブルテレビ品川の「品川区民チャンネル」で放送予定です。放送予定日は以下のとおりです。

○放送予定日
・本会議(一般質問)
11月29日(月)～12月3日(金)
(再放送)
12月4日(土)・12月5日(日)

*新型コロナウイルス感染症対策のため、議会を傍聴できる人数を制限しています。くわしくは区議会事務局までお問い合わせください。
*本会議は区議会ホームページでインターネット生中継をしています。また、本会議終了後おおむね1週間後に、インターネット録画中継でご覧いただけます。



日本共産党品川区議団

新型コロナの猛威は住民の命と暮らし、雇用や経済に大きな傷を作っています。安倍・菅政権のコロナ対策はPCR検査の抑制、GOTO事業、感染拡大の中での五輪開催強行、原則自宅療養、持続化給付金や家賃給付金の打ち切りなど、科学無視の無為無策、逆行を繰り返しました。

発足した岸田新内閣は、こうしたコロナ対策への反省がありません。品川区は今こそ地方自治を発揮させ、区民の命と暮らし、営業を守り抜く必要があります。改めて、以下強く要望します。

▼子どもへの感染が強い変異株への移行が進む中、学

品川改革連合

令和2年度の一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療・介護保険・災害復旧の3つの特別会計の各歳入・歳出決算を認定します。新型コロナ感染拡大と緊急事態宣言による人の行動制限や企業の営業制限は、国民の命と健康、雇用と企業経営に甚大な被害を与え、さらに国民に恐怖と不自由な暮らしをもたらしました。

特に消費の激減から休業・廃業・転業や隠れ倒産が増大し雇用も急減しました。企業はリストラに走り、労働時間の減少・雇い止め・失業などで、所得も激減し大半の国民の暮らしは悪化しました。10月に入りワクチン

品川・生活者ネットワーク

感染症の影響で生活困窮にある方へ必要な支援が届くよう、相談者の最大の利益に繋がる対応を求めます。

全ての施策で障がい者福祉の視点を持つよう求めます。

性暴力を含めた暴力から子どもを守るために、CAPプログラムの拡充と、子どもや保護者が安心して相談できる窓口の設置を求めます。

不適切な校則を改善し、子ども自らが考える校則が広がるよう支援を求めます。

東京電力福島第一原発ではALPSが破損。国では放射性物質を広げかねない汚染水海洋放出検討と汚染土壌活用

しながわ無所属クラブ

しながわ無所属クラブは、令和2年度品川区一般会計および同国民健康保険事業会計、同後期高齢者医療特別会計、同介護保険特別会計、同災害復旧特別会計の各歳入歳出決算を認定します。

令和2年度決算は、新型コロナウイルス感染症の拡大、緊急事態宣言等、区民生活や区内地域経済等大きく影響を受けました。その中で区は生活支援策、感染症予防対策、地域経済支援策等、補正予算を過去最高額の約620億円編成するなど、区民の生命財産を守るために対策を講じてきました。今後、第6波の懸念もあり引き続き、

校、保育園、すまいるスクール、幼稚園など児童・生徒が通う施設職員への定期的なPCR検査▼児童・生徒への幅広い検査▼東京都に臨時病棟の設置要望▼国に持続化給付金、家賃支援給付金の再交付要望▼生活困窮者や大学生など学生に区独自の臨時給付金▼保健所の体制強化▼400億円新庁舎及びJR開発の中止▼オフィスやタワーマンションなど再開発中止▼国保料、介護保険料、後期高齢者保険料の引き下げ▼羽田新ルート運用中止▼障害者雇用促進▼パートナーシップ制度導入▼リニア新幹線中止▼少人数学級の全校実施など、それぞれ求めます。

接種者の増加や中年・壮年期層の危機意識の高まりなどで感染者数が激減したので、これからは雇用を増やす対策を優先し、収束まで4年以上続くコロナと共生する対策に転換するべきです。区内産業の活性化を図り雇用を増やすためや、区民の健康と命を守るためにも社会経済活動の制限を緩和するべきです。但し今後も感染対策の継続と、ワクチン接種証明や陰性証明を活用し希望が持てる社会を目指して頂きたい。そして介護・保育・看護従事者の低賃金を改善したり、羽田新飛行ルート

が進んでいます。給食放射能測定は継続すべきです。香害を含む化学物質過敏症の理解をすすめ、声をあげにくい当事者に配慮をすることを求めます。

気候危機に対応する視点で、大量生産・大量消費・大量リサイクル・大量廃棄の施策の見直しを求めます。

まちづくり政策では、広く区民の参加を募り、説明と意見聴取の機会、情報開示を積極的に行うよう求めます。

羽田新飛行ルートとリニア中央新幹線の二つの影響を受ける品川区です。不測の事態は起こりうると想定し、区民の立場に立った対応を求めます。

区民の安心安全のため施策の実行を求めます。また、先端技術をはじめ、AIやIoT等の活用や、デジタル化の推進、庁舎建て替え、羽田新飛行ルート、防災対策、学校教育、東京2020大会のレガシー、子育て支援の充実、若者支援の推進、多様性の推進など、各課題への積極的な取組みと、現代社会の変化のスピードや、多様なニーズを的確に捉え、迅速かつ柔軟な対応を求めます。本決算委員会において我が会派の委員が指摘・提案した各項目が次年度予算はじめ、今後の施策に反映するよう強く要望して、しながわ無所属クラブの意見表明といたします。

令和2年度決算に対する各会派の意見表明

※各会派から提出されたものを原文のとおりに掲載しています。

各会計に対する各会派の賛否

会 計	結 果	自 民	公 明	自・無	共 産	品 改	ネット	しな無
一般会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成
国民健康保険事業会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	反対	賛成
後期高齢者医療特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成
介護保険特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成	賛成
災害復旧特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成

品川区議会自民党

令和2年度は、普通会計の実質収支は約35億の黒字となり、経常収支比率は77.8%、人件費は10.6%と健全財政を維持していることを好機ととらえ、区民の福祉・生活の維持向上を更に進められることを要望します。

今決算特別委員会において、我が会派委員が区民の皆様や各種団体等から頂いた声をまとめた上、指摘・政策提言を致しました。何点かここで取り上げます。

福祉施設の拡大、庁舎改築やにぎわい施設を含めた広町開発、財調減への対応、児童センターを含めた在宅子育て支援施設の特色化や更なる子育て支援策の充実、保

健所機能強化、オリパラレガシー、障害者理解、認知症サポーターの充実、リサイクル活動支援、廃プラ削減、エリアサポーター商店街、防災協定の運用、ひとり親家庭支援、部活動支援、SNS被害防止の学びと救済、コロナ対策効果検証と主な施策の継続、ボランティア支援、町会助成金拡充、など、令和4年度品川区の予算、事務事業に反映され実現していただくことをお願いし、品川区議会自民党の意見表明とします。

品川区議会公明党

一般会計歳入総額は2,399億円で、執行率94.7%、実質収支は35億円の黒字で、各特別会計も適正と認めます。

新型コロナ感染症の拡大、緊急事態宣言が2回発出されましたが、保健所、医療関係者の献身的な命を守る行動、区民・事業者の思いや介護・福祉・教育等従事者の創意工夫の取組みは、区民の記憶に留められています。会派としては9回の緊急要望を行い、620億円の補正予算が組まれ、区民一律3万円のしながわ活力応援給付金、PCR検査、施設等へのマスク等配布、保健師増員、融資あつ旋やプレミアム付共通商品券発行等を執行しました。

自民・無所属・子ども未来

自民・無所属・子ども未来は、令和2年度各会計歳入歳出決算を認定します。令和2年度の日本経済は新型コロナウイルスの感染が拡大、緊急事態宣言による外出自粛、休業要請の影響により個人消費、企業の生産設備投資、輸出が大きく落ち込み、国内総生産の伸び率は、リーマンショックを超える4.6%の減、区の歳入においても区財政の根幹をなす特別区民税が対前年度比4.2%増、一方で財政調整交付金は9.6%の大幅減、一般財源全体では1.4%の減となりました。普通会計の実質収支は35億円の黒字、経常収支比率は77.8%、人件費比率は10.6

一方、保健業務や医療提供体制、生活・地域活動・経済活動の再生は今後の課題です。この他、新長期基本計画のスタートの年にあたり、がん対策、インフルエンザ予防接種助成の幼児への拡大、認可保育園増設、コミュニティバス導入計画策定、避難所機能強化、学校タブレット貸与などの区民サービスの向上が図られました。

本委員会で提案、指摘したコロナ病床確保、円滑な3回目ワクチン接種、子宮頸がんや生理の貧困への対応、高齢者デジタルデバインド対策、3歳児視力検査ヘフォトスクリーナー導入などの来年度予算への反映を求めます。

%であり、引き続き健全財政が維持され区制運営が行われている状況を確認しました。

一方、コロナ禍での社会経済等、世の中の大きな変革が求められています。福祉、子育て、産業振興、防災まちづくり、都市環境、教育環境等、区民生活における、新しい品川区のかたちの創出が急務と考えます。令和2年度決算特別委員会で会派所属の各委員が発言した指摘や政策提案が、今後の事業遂行に十分に反映され、予算編成を始めとする区政運営が区民福祉の一層の向上に寄与することを強く求め意見表明と致します。

特別委員会の活動 8月～10月

8月から10月末までの委員会の
主な活動は次のとおりです。

行財政改革特別委員会

- 8月19日 「財源確保に関すること」をテーマに調査・研究
陳情審査（1件）
- 9月24日 「新庁舎に関すること」をテーマに調査・研究
報告1件（旧第一日野小学校跡地の状況）について質疑



災害・環境対策特別委員会

- 8月20日 「避難計画に関すること」をテーマに調査・研究
報告2件（令和4年度 東京都・品川区合同総合防災訓練など）について質疑
- 9月27日 「清掃・リサイクルに関すること」をテーマに調査・研究
報告3件（令和3年度ウォームビズキャンペーンの実施など）について質疑



厚生委員会

- 8月18日 報告5件（品川区の新型コロナウイルス感染症にかかるワクチン接種状況など）について質疑
「高齢者福祉について」をテーマに調査・研究
- 9月21日 議案審査（1件）
請願・陳情審査（2件）
報告1件（品川区立障害児者総合支援施設併設の医療系サービス）について質疑
- 9月22日 報告7件（八潮在宅介護支援センターの移転など）について質疑

建設委員会

- 8月18日 陳情審査（1件）
報告8件（東京港大井ふ頭（都有地内）において確認された「ヒアリ」など）について質疑
「交通安全対策について」をテーマに調査・研究
- 9月21日 議案審査（1件）
請願・陳情審査（3件）
報告1件（エコルとごしのボランティア募集）について質疑
- 9月22日 報告7件（品川区舗装修繕計画の策定など）について質疑

文教委員会

- 8月18日 報告4件（要支援家庭を対象とする児童のショートステイなど）について質疑
- 9月21日 議案審査（1件）
請願・陳情審査（3件）
- 9月22日 報告5件（大井保育園改築工事に伴う休日保育対応など）について質疑



常任委員会の活動 8月～10月

8月から10月末までの委員会の
主な活動は次のとおりです。

総務委員会

- 8月18日 報告3件（三ツ木保育園改築電気設備工事請負契約など）について質疑
「今後のシティプロモーションについて」をテーマに調査・研究
- 9月21日 議案審査（8件）
請願審査（2件）
- 9月22日 議案審査（1件）
報告1件（在住外国人向け情報のLINE配信事業の開始）について質疑
「契約関係について」をテーマに調査・研究



区民委員会

- 8月18日 報告3件（ワクチン接種証明書（ワクチンパスポート）の発行など）について質疑
- 9月21日 西大井創業支援センターを視察
議案審査（1件）
報告2件（令和2年度指定管理者による管理に対するモニタリング・評価の結果など）について質疑
- 9月22日 報告4件（「ダブルでお得！！しながわ商い活性化事業」など）について質疑

決算特別委員会

決算特別委員会は、9月30日から10月15日のうちの計7日間にわたり令和2年度決算の審査を行いました。最終日の10月15日には、令和2年度決算について、各会派を代表して10人の委員が各会計歳入歳出決算の全般にわたり総括質疑を行いました。

その後、各会派より意見表明を行い、採決をしました。（各会派の意見表明は、16～17ページに掲載。）
総括質疑における質問の要旨は、以下のとおりです。

〈総括質疑〉

小芝 新 委員（自民）

区の環境施策（再生可能エネルギーの導入等）、プラスチック削減（環境基本計画の見直し等）について

渡辺 裕一 委員（自民）

東京2020大会（大会の総評等）、スポーツの新しい展開（eスポーツの活用、デフリンピック招致等）について

新妻 さえ子 委員（公明）

新型コロナウイルス感染症、HPVワクチン、ヤングケアラー支援、学校標準服の現状と今後について

こんの 孝子 委員（公明）

新型コロナウイルスワクチン接種、デジタルデバйд対策、三種混合ワクチン、3歳児健診における視力検査について

鈴木 博 委員（自・無）

新型コロナウイルス感染症（後遺症の認識と対応、子どもへのワクチン接種、抗体カクテル療法等）について

鈴木 ひろ子 委員（共産）

保健所の新型コロナウイルス感染症対応体制、新型コロナウイルス感染症対策、リニア中央新幹線について

安藤 たい作 委員（共産）

羽田新飛行ルート（区民の声の受け止め等）、広町地区まちづくり、新庁舎整備（白紙からの検討等）について

くにば 雄大 委員（品改）

新型コロナウイルス感染症、体験学習（自然体験等）、電子図書館を活用した子どもの読書率向上について

吉田 ゆみこ 委員（ネット）

大井町駅周辺地区まちづくり（説明会と周知等）、羽田新飛行ルート、リニア中央新幹線（家屋調査等）について

木村 けんご 委員（しな無）

新型コロナウイルス感染症、災害対策（台風被害等）、自殺予防対策の内容と効果、動物死体処理について

中延小学校3年生が本会議場を見学しました（令和3年11月12日）

品川区立中延小学校の3年生が、区議会本会議場を見学しました。

最初に傍聴席を見学した後、普段本会議で議員が座っている席に座りました。その後議員から挨拶があり、質問タイムではたくさんの手が上がり、議員へ直接質問しました。

「なぜ議員になろうと思ったのですか？」

「普段の仕事は何をしているのですか？」

「議員になる前は何かをしていましたか？」

「一番大変だったことは何ですか？」

「議員は男性が何人で、女性が何人ですか？」

「休みの日は何をしていますか？」

など、この他にもたくさんの質問が出て、議員が丁寧に回答しました。



区議会だよりに掲載する写真を募集しています

広報会議では、「区議会だよりについて、より多くの方にご興味を持っていただきたい」との思いから、表紙写真を募集しております。ご応募いただいた中から選ばれた1枚を表紙に掲載しています。ご応募いただいた皆様、素晴らしいお写真をありがとうございました。

引き続き、区議会だよりに掲載する写真の募集を行いますので、ぜひご応募ください。

【応募資格】 区内在住・在勤・在学の方

【募集作品】 品川区内で撮影したデジタル写真

品川区の魅力をPRできるような写真をお待ちしております。

※応募規定など、詳細は区議会ホームページでのご案内をご覧ください。

【問い合わせ先】

調査係 電話：03-5742-6810

Fax：03-5742-6895



区議会だより新年号は新聞折り込みでお届けします

1月1日発行の区議会だよりは、例年新聞折り込みでお届けしています。

また、令和4年1月4日から11日までは品川区内の駅の広報スタンドにも置いてありますのでご利用ください。

区議会だよりは
区議会ホームページからも
ご覧いただけます。

品川区議会

検索

都市計画道路補助第26号線の本線が開通しました

区間：二葉一丁目～豊町二丁目

（二葉図書館前～大崎高校グラウンド西側区間）

開通日：令和3年10月22日（金）

ふたばトンネルが撮影された区議会だより応募写真
（撮影者は匿名希望）

